

## 刊行に寄せて



文部科学大臣

下村 博文

文部科学省では、教育、科学技術・学術、スポーツ、文化芸術における施策の新しい動きについて、広く国民の皆様にご紹介するために、「文部科学白書」を刊行しています。

平成24年度文部科学白書では、特集として、「教育再生の実行に向けて」「安全・安心な教育環境の構築」「世界にはばたくチームジャパン！」の三テーマを取り上げました。

第二次安倍内閣では、「教育再生」を「経済再生」と並ぶ我が国の最重要課題として掲げています。

教育の本来的な役割は、個々人の潜在能力を最大限に引き出して、互いに認め合い、社会に貢献しながら自己実現を図ることにより、一人一人の人生が幸福で、より良く生きられるようにするための手立てを提供することにあると考えられます。そのような意味で、教育とは、個人及び社会の発展の礎となる未来に向けた営みであるといえます。こうした問題意識から、現在、国の根幹を形作る最重要政策としての教育の再生に全力を挙げて取り組んでいます。

このため、特集1「教育再生の実行に向けて」では、これまでの政府の教育改革の主な動きを振り返るとともに、第二期教育振興基本計画の策定や教育再生実

行会議の発足など、教育の再生を実行に移していくための新たな取組について述べています。

特集2「安全・安心な教育環境の構築」では、教育再生に向けた緊急課題として、いじめ・体罰等の課題への対応の徹底と、東日本大震災の教訓も踏まえた学校施設の耐震化や防災教育等の推進など、子供たちを守り、安全・安心な環境で教育を受けられるようにするための取組について述べています。

また、これらの取組をより一層推進するため、学校・家庭・地域の連携により社会総がかりで子供を育てていく体制づくりについても紹介しています。

特集3「世界にはばたくチーム・ジャパン!」では、日本中に多くの感動を与えた2012年（平成24年）ロンドンオリンピック・パラリンピック競技大会での日本選手の活躍や、2020年（平成32年）のオリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致の実現に向けた取組について取り上げています。さらに、スポーツ指導における暴力の根絶に向けた取組について述べています。

今後とも、全ての意思ある者がその能力に応じた教育機会を得られ、持てる能力を最大限伸張し、自己実現を図り、幸福な人生が送れるよう、教育再生の実現に向けてスピード感を持って取り組むとともに、「未来への先行投資」である文部科学行政の充実を図ってまいります。

文部科学行政の推進のためには、国民の皆様の御理解と御協力が不可欠です。本白書が幅広く活用され、皆様の理解を深めていただく一助となれば幸いです。